

# 離れた避難所同士の遠隔コミュニケーションが可能に 「InterPlay Elastic Framework」の防災支援機能を強化 ～広島テレビ「みんなで防災PROJECT」に参画し、防災意識の向上に貢献～

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:永倉 仁哉、以下ALSI〔アルシー〕)は、無人・遠隔・自動案内など状況にあわせて利用できるリモート接客・案内システム「InterPlay Elastic Framework(インタープレイ エラスティック フレームワーク)」をアップデートし、1月23日より提供開始いたします。今回のアップデートにより、災害時における離れた避難所同士の遠隔コミュニケーションが可能となり、災害時対応のDXを推進します。

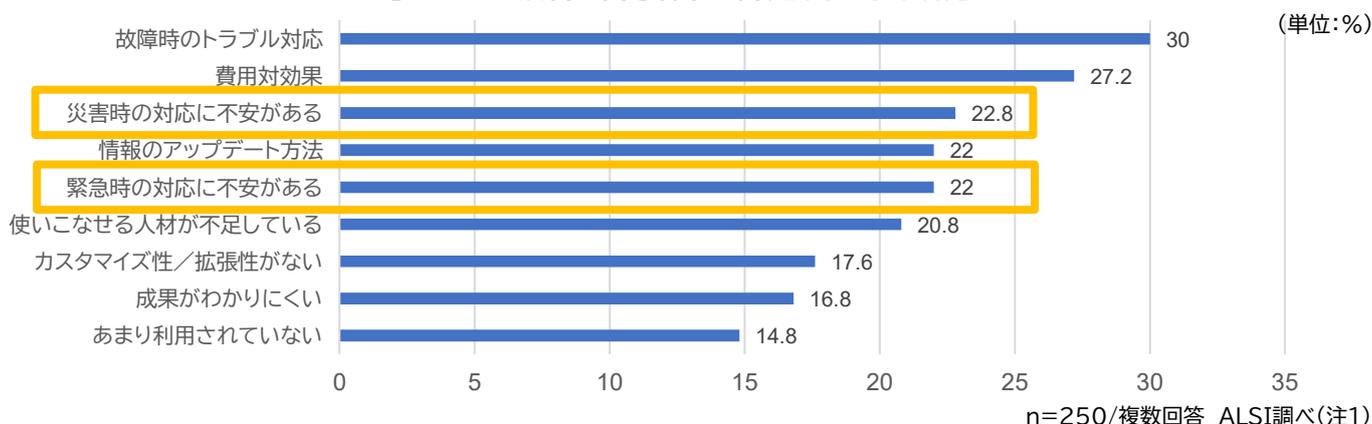
## ■アップデートの背景

ALSIが実施した調査(注1)によると、デジタル接客・案内端末の導入事業者は災害・緊急時の対応に不安を持っており、災害の頻発・激甚化を背景に、防災対応は重要な課題のひとつとなっています。

InterPlay Elastic Frameworkは、AI・アバター・インタラクティブサイネージ・多言語対応など、さまざまなコミュニケーション機能を搭載したリモート接客・案内システムです。リモートでの有人接客だけでなく、AIチャットボットによる無人接客、タッチパネルによる自動案内など、状況にあわせて利用方法を選ぶことができます。

災害・緊急時に活用できる防災支援機能として、避難誘導画面や警報を端末にワンタッチで一斉配信できるほか、非常コール通話にも対応しています。このたびのアップデートでは、防災支援機能をさらに強化し、自治体における避難所運営のDXに貢献します。

【デジタル接客・案内端末の課題(導入事業者)】



## ■避難所間を遠隔でつないでコミュニケーションできる端末間通話機能

避難所などの施設に設置したサイネージ端末間でビデオ通話を行うことができます。災害時の避難所間の連絡や、介護・福祉施設間の交流手段として、オペレーターを介することなく拠点間での遠隔コミュニケーションを実現します。避難所として利用される公民館などの自治体施設に設置し、平時はデジタル案内板・リモート窓口端末として利用、災害時には避難所のコミュニケーションツールとして活用が可能です。

【InterPlay Elastic Frameworkの防災支援機能】

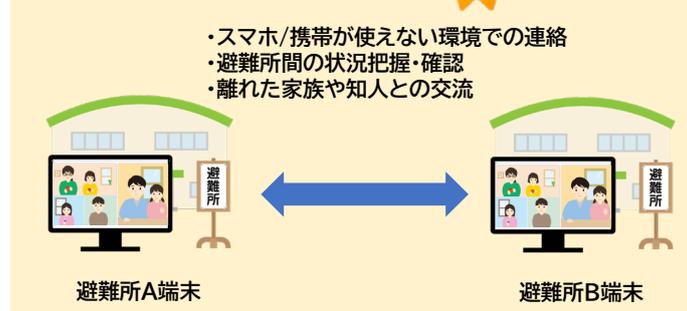
災害発生時

避難所運営時

- 緊急情報・警報の一斉配信
- 非常コール通話



- 避難所間の遠隔ビデオ通話 **NEW**



## ■広島テレビ「みんなで防災PROJECT」に参画

ALSIは、広島テレビの「いま動こう！みんなで防災 PROJECT」に参画しています。本プロジェクトは、広島テレビの強みである防災に関する番組制作やイベントの開催を始め、広島県並びに県内全23市町と「防災パートナーシップ協定」を締結し、防災意識の向上に取り組むプロジェクトです。

1月24日に開催される「みんなで防災シンポジウム2025」では、InterPlay Elastic Frameworkを展示し、災害時の活用方法についてデモンストレーションを交えてご紹介します。

広島テレビ「いま動こう！みんなで防災 PROJECT」

<https://www.hvtv.jp/minnadebousai/>

## 【提供概要】

サービス名	リモート接客・案内システム「InterPlay Elastic Framework」
提供開始日	2025年1月23日
主なポイント	避難所や介護・福祉施設などの拠点間で遠隔コミュニケーション(ビデオ通話)が可能(注2)
ターゲット	・ 施設における災害・緊急時のコミュニケーション方法を検討している自治体/企業 ・ 施設における窓口業務の無人化/省人化を検討している自治体/企業
提供価格	初期登録料:28,600円～、年額利用料:343,200円～(税込、接続端末1台あたり) ※各機能の利用には別途料金が発生します
詳細情報 URL	<a href="https://www.alsi.co.jp/ai-iot/ai/">https://www.alsi.co.jp/ai-iot/ai/</a>

## ■InterPlay Elastic Frameworkの利用シーン

## ①自治体の窓口業務遠隔支援

マイナンバーの問い合わせや介護相談などの際に、わざわざ遠くの役所窓口に行かずとも近くの出張所や公民館、行政施設にモニターを置くだけで新たな窓口を開設することができます。

## ②店舗接客/窓口の遠隔対応

量販店の店頭販売や、催事場の呼び込み接客、新規カード申込の店頭接客などをリモートで実施できます。

## ③インバウンド向けの多言語接客

観光施設やホテル、外国人旅行者が多く訪れる店舗で、14か国語に対応した自動翻訳で接客・受付をすることができます。

## ④非常時避難支援

観光施設や自治体施設にある普段使いのサイネージ端末に避難誘導画面や警告音を流して、子どもや外国人旅行者など地元の情報を入手しづらい方の避難を支援します。避難所間の連絡手段としても活用できます。

## ■アルプス システム インテグレーション株式会社について

アルプス システム インテグレーション株式会社(ALSI[アルシー])は、電子部品と車載情報システムのアルプス アルパイン株式会社のグループ会社として、1990年に設立いたしました。製造業の現場で培った「ものづくり」の思想を原点に、「デジタルソリューション」「セキュリティソリューション」「ファームウェアソリューション」「AI・IoTソリューション」を展開しております。今後もALSIは、IT環境の変化に素早く柔軟に対応し、お客様の企業競争力強化と業務改革に貢献してまいります。

注1:アルプス システム インテグレーション株式会社 デジタル接客端末による無人接客・遠隔接客に対する意識調査

注2:Windows版のみの機能です。

※掲載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関する報道関係者から  
のお問い合わせ先

アルプス システム インテグレーション株式会社 管理部 広報課 田代・吉井  
TEL:03-5499-8181 FAX:03-3726-7050 E-mail:[pr@alsi.co.jp](mailto:pr@alsi.co.jp)  
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 URL: <https://www.alsi.co.jp/>